

平成 28 年度 飯山市公民館運営審議会議事録

日時 平成 29 年 3 月 16 日(木)Pm3:00～

場所 飯山市公民館 101 会議室

1 開 会

2 あいさつ

運営審議会長

お忙しい時節がらにも関わらず、大勢の皆さんに参加していただきありがとうございます。委員の皆さんには、一歩引いたり、参加したりと公民館活動に参加していただきありがとうございます。公民館活動も、時代に合った新しいスタイルで活動してもらいたい。不要な事業は無いかな、一番の地域課題は何かを考えてもらいたい。子どもたち、若者の育成についても、この地域ならではの、地域を知る活動をするにはどうすればいいかを考えてもらいたい。

教育長

日頃、公民館活動にご理解をいただきありがとうございます。公民館活動は、飯山市にとって大切な活動だと理解している。飯山市の公民館活動が正しい方向に進むようにご審議いただきたい。

公民館長

日頃公民館活動へのご理解、ご支援をいただきありがとうございます。今年は姜尚中講演会や、長野県生涯学習推進センターなどと共催ができて良かった。飯山の魅力を再発見し、足元を見る事の大切さを知った一年となった。

3 議 事（議長：会長）

（1）平成 28 年度飯山市公民館事業実績報告について

（委員）様々な事業が上向きになってきている。ぜひ今後も姜尚中さんが協力してくれるということで、2年に1回は講演会をお願いできそうなので、連絡を絶やさずに行っていきたいと思う。

（委員）広報3月号に、若い移住者が増えていることを見て、心強く思った。移住者にも焦点を当てた事業を行ってもらいたい。また、もともと住んでいる人には、地元飯山を再発見していただけるような企画・事業をして行ってもらいたい。

（委員）事業ができるだけ重ならないような日程調整をってもらいたい。

(事務局) 調整していきたい。

(会長) できるだけ調整していただきたい。忙しくて大変だということはいいことだと感じている。

(委員) 姜尚中講演会の時に、地元の書店を使うなどしていただいた。地域のお店の振興になったので、そのようなタイアップをもっとして行ってほしい。

(事務局) 姜尚中講演会は、図書館に姜尚中コーナーを作るなど、図書館とも連携をしていた。講演会の前には姜尚中関係の図書が全て貸し出し中になるなど、大好評となった。

(委員) みんなのおもしろひろばは、参加者が増えているが、市の日曜保育が出来たので、少しずつ減少していく。数年間やって来た中で、新幹線関連を扱ったりと、いろいろと歴史を重ねてきている。

(委員) なちゅらができたため、公民館の利用者数が減少していることはないか。

(事務局) 相乗効果があり、増えている。

(事務局) 今年の秋まつりで大勢の方に来てもらった。各館とも大盛況で、利用者数も増えたと思う。

(会長) 共催事業もいろいろな人の意見を聞きながら取り組んで行ってもらいたい。

(事務局) 各地区館と連携しながら取り組んでいきたい。

(委員) 寺めぐりの人が非常に減少していると感じている。土日になると、各お寺で何かをやっているようにしないと、高橋まゆみ人形館で止まってしまうと思う。

(会長) 町から離れて住んで居ても、そう感じる。寺めぐりも、お客様を呼ぶにはそれなりに手を加えていかなければいけない。あるものを大事にして、磨きをかけて、大勢の人に見てもらおう努力が大切。

(委員) 移住関係の質が上がってきている。こちらにもスポットを当てた学習を考えてほしい。

(事務局) 他部署とも連携して練っていきたい。

(事務局) 地区館によっては、移住者を講師としてお願いしているところもあるので、ふくらましていきたい。

(委員) 通学合宿について、多くの公民館で進めていければいいと思うが、入浴がネックになる。本当に参加した子供たちには、良い経験となっている。

(委員) 芸術祭は、なちゅらになって評判がいい。たくさんの小学校に声をかけて、参加者を増やしてほしい。

(事務局) 芸術祭は社会とつながる大切な場だと考えている。多くの小学校に出てもらえるように話を進めている。

(2) 平成29年度飯山市公民館事業の基本方針(案)及び事業計画(案)について

(委員) 寺めぐりもそうだが、年末年始にかけて飯山がテレビに出ていた。もっと積極的にメディアを使ったアピールも考えてほしい。

(事務局) 積極的に活用していきたい。

(委員) 子育てセミナーなど、積極的に出てくれている方はいいが、アパートが増えている今、隣に誰が住んで居るのか分からない。もっと子育てセミナーやみんなのおもしろひろばを活用してもらいたいと思っている。

(会長) みんな、いろいろな人と関わりたいと思っていると思う。

(事務局) ブックスタートなど、図書館とも連携して探りたい。

(会長) 各地区館とも情報共有をしてほしい。

(委員) 地区館との共催事業はいいことだと思う。PDCA、次のアクションに結びつくチェックはどうしているのか。しっかりチェックをしてもらい、次のアクションに結びつくものが出てくればいいと思う。公運審は社会教育法で定められているが、市全体の事業などを見るのに、この公運審の中に、いろいろなものを幅広く求められるものがあればいいと思う。

(事務局) PDCA サイクルの中で一番大切なのはチェックだと思う。現状でチェックがされているかは疑問なので、広い組織を活用しながら、チェックできるようにしていきたい。

(会長) 2年間、公民館活動について熱心にご審議いただきありがとうございます。ありがとうございました。

(3) その他

4 その他

5 閉会